



## 写真展「闇から光へ」・石垣島

会長 山田 圭吾

7月18日(水)～22日(日)、「私宅監置」の歴史を伝えようとの趣旨で写真展が石垣島で開催されました。4月の那覇市での開催に続いてのものでしたが、入場者は441名で、人口の割からすると約50%増しとなり、関心の深さを感じました。

19日には地元の海星小学校の5、6年生20人が会場を訪れ、特別授業が行われました。同小学校では日頃から平和や人権について学ぶ機会があるとのことから今回計画されたもので、講師は「やらぶの会(八重山家族会)」の瀬間(旧姓・玉城)由香里さん(沖福連理事)が務めました。お姉さん二人が当事者であることで家族の困難さ等を話しましたが、「今では障がいや病気があっても大事な家族ですとすることができる」とのことでした。また、知らないことから差別やいじめにつながるのではないかと話し、知って理解することの大事さを訴えました。

期間中は、この写真展のために作製された「監置小屋」も設置され、中に入って暗闇や狭さを体験する人もいました。初めて知ったとの感想も多く、涙を流しながら写真や映像を見る人もいました。前回の開催時には行くことができなかったからとのことで、わざわざこの日程に合わせて那覇市から訪れた方もいて関係者を驚かせました。

今回の写真展にご支援ご協力いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。



## 入院患者リハビリテーション事業 日記

### — 入院中そして退院後 —

社会的入院状態の着実な解消を目差して平成29年9月にスタートした『沖縄県入院患者リハビリテーション事業』の協力事業所として、退院支援に取り組んでいます。1年半以上精神科病棟に入院しておりました50代の女性が、第1号の対象者として約2ヶ月間、主に事業所内の軽作業や弁当配達に同行して働いて、翌年5月に病院から退院しました。

病院外での活動を通して、環境の変化や社会生活にも徐々に慣れて、今は地域生活を味わいながら、共同での暮らしを満喫しています。

当事業は、“働くことで元気になる”活動を通して、自信をつけて、退院後の環境変化を克服する事で、入院外治療へ移行させる仕組みとしては、有効な手段だと思います。また、障害者等が社会適応を目指す既存の「通院患者リハビリテーション事業」の活用にもつながります。

少々大げさな言い方ですが、私のターニングポイント(分岐点)にもなった事業なので意気込んで取り組みました。しかし課題も少なくはありません。当事業は、月に4回が利用限度なので、意欲のある方には物足りなさを感じることでしょう。

#### 以下、課題を挙げてみると

①退院促進のための居住先確保や支援体制整備

②対象者の高齢化に伴い介護を含めた包括的な支援の連携強化

など…ありますが、実施しはじめて間もない事業なので、これからも「行政」「沖福連」を含めた「各関係機関」、特に、「病院等」の協力が必要です。また家族による家族学習会や、訪問型サービスの事業をリンクさせる方法もあると思います。

今回の支援を通して自身の発見(強み/弱み)・成長にもつながりました感謝です。

これからも、本人が希望を持ち、生きがいを実感できる様に、私も日々、挑戦をして取り組みます。

## みんなねっと 兵庫大会

### 第11回 全国精神保健福祉家族大会 in 兵庫

「精神疾患の本人と家族の明日を切り拓くために」をテーマに今年も全国大会が開催されます。

<b>日程</b>	2018年11月26日(月)～2018年11月27日(火)
<b>会場</b>	1日目：神戸ポートピアホテル南館 1F ポートピアホール 2日目：神戸国際会議場
<b>大会参加費</b>	一般 3,000円 障がいのある方 500円 学生 1,000円 (高校生以下は無料)
<b>宿泊ホテル</b>	神戸ポートピアホテル (神戸空港そば)

11月25日(日)

7:40 那覇空港 出発

11月26日(月)

10:00 大会開始

13:00 基調講演 愛知県立大学准教授 山田浩雅

《精神疾患を正しく理解するための教育の必要性》

18:15 懇親会 宝塚 OG (但馬久美) 出演

11月27日(火)

9:30 分科会

13:30 エンターテイメントショー

20:20 関西空港 出発

【申込先・問い合わせ先】沖縄県精神保健福祉会連合会

〒901-1104 南風原町宮平 206-1

TEL 098(889)4011 FAX 098(889)5655

【宜野湾市 地域活動支援センター はぴわん】

暑い夏を  
ワクワクしませんか？

## はぴわん祭り

『誰もがHappy(幸せ)を感じる 宜野湾市』を合言葉に  
活動して3周年を迎えました。ありがとうございます。

日時 8月17日(金) 11時～15時

場所 はぴわん 宜野湾市普天間1-3-5

連絡先 098-988-8151

### ◎ワクワクモグモグの部

流しソーメン かき氷 手作りおやつ ★13時半～ スイカ割り

### ◎ドキドキ体験の部

木のおもちゃであそぼう！ 昔のおもちゃであそぼう！ コマ回し教室

※来場の際は、公共交通機関のご利用 または市民駐車場(200円)をご利用ください。

### 編集後記

事業所近隣の方々からの「高齢者の施設みたいバンバン宣伝して、広く知らせないと。もったいない。」という熱い助言をちょうだいし、早速のぼりを作ってみました。事業所前に立てて5日。効果のほどは今のところ不明ですが、乞うご期待ということで。(は)



編集:公益社団法人

沖縄県精神保健福祉会

会長 山田 圭吾

〒901-1104 沖縄 南風原町字宮平 206-1

てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX 098-888-5665

E-mail [terushino@castle.ocn.ne.jp](mailto:terushino@castle.ocn.ne.jp)

発行:九州障害者定期刊行物協会

〒812-0024 福岡市博多区網場町 1-17

福岡パーキングビル 4階

Tel.092-753-9722 Fax.092-753-9723

定価:10円(会費に含まれる)